



Ladibug™ 3.0

ドキュメントカメラ画像ソフトウェア
ユーザーマニュアルー日本語

目次

1.	はじめに	3
2.	システム要件	3
3.	Ladibug™のインストール	4
3.1.	Windows Vista/7/8/10 でのインストール	4
3.2.	MAC でのインストール.....	6
4.	ハードウェアへの接続	10
5.	Ladibug™の使用を開始する.....	10
5.1.	USB ケーブルを使用して、カメラをコンピュータに接続します	10
5.2.	ワイヤレスドキュメントカメラの接続.....	11
5.3.	画像共有サーバーを使用して、コンピュータとカメラに接続します	12
6.	操作インタフェースの説明.....	14
6.1.	Windows インタフェース.....	14
6.2.	MAC インタフェース	23
7.	機能の説明 - Windows の場合	32
7.1.	カメラのオン/オフ	32
7.2.	画像を最適化したい.....	32
7.3.	ライブ画像をフリーズさせたい	32
7.4.	ランプをオン/オフしたい	32
7.5.	画像をズームイン/ズームアウトしたい.....	32
7.6.	輝度を調節したい	32
7.7.	画像をキャプチャしたい.....	32
7.8.	画像を連続的にキャプチャしたい.....	33
7.9.	録画したい	33
7.10.	表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい	33
7.11.	文字によるアノテーションを画像に追加したい	34
7.12.	マスクモードを使用したい.....	35
7.13.	ハイライトモードを使用したい	35
7.14.	保存された画像を管理したい.....	35
7.15.	ソフトウェアを操作するための言語を変更したい	36
7.16.	ファイアーウォールの設定変更.....	36

8.	機能の説明 - MAC の場合	38
8.1.	カメラをオン/オフしたい.....	38
8.2.	画像を最適化したい.....	38
8.3.	ライブ画像をフリーズさせたい	38
8.4.	ランプをオン/オフしたい.....	38
8.5.	画像をズームイン/ズームアウトしたい.....	38
8.6.	輝度を調節したい	38
8.7.	画像をキャプチャしたい.....	38
8.8.	画像を連続的にキャプチャしたい.....	39
8.9.	録画したい	39
8.10.	表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい	39
8.11.	文字によるアノテーションを画像に追加したい	40
8.12.	マスクモードを使用したい.....	40
8.13.	ハイライトモードを使用したい	40
8.14.	保存された画像を管理したい.....	41
8.15.	ソフトウェアを操作するための言語を変更したい	42
8.16.	ファイアウォールの設定変更.....	43
9.	トラブルシューティング	44

1.はじめに

Ladibug アプリケーションのインストール後、このソフトウェアを利用して下記のことを実行することができます：

- ドキュメントカメラの制御。
- 画像のキャプチャーおよび録画。
- 画像をアノテーションし、重要な部分を強調表示して保存します。
- 全画面機能をサポートします。

2.システム要件

Windows Vista / 7 / 8 / 10

- 最小 CPU 要件: 2 GHz 以上の Intel Core 2 Duo
- 最小メモリ: 1 GB (32 ビット)/2 GB (64 ビット) RAM
- Direct X 9 対応(WDDM 1.0 以降)
- 最小解像度: 1024 x 768
- 最小ハードドライブ容量: 1 GB

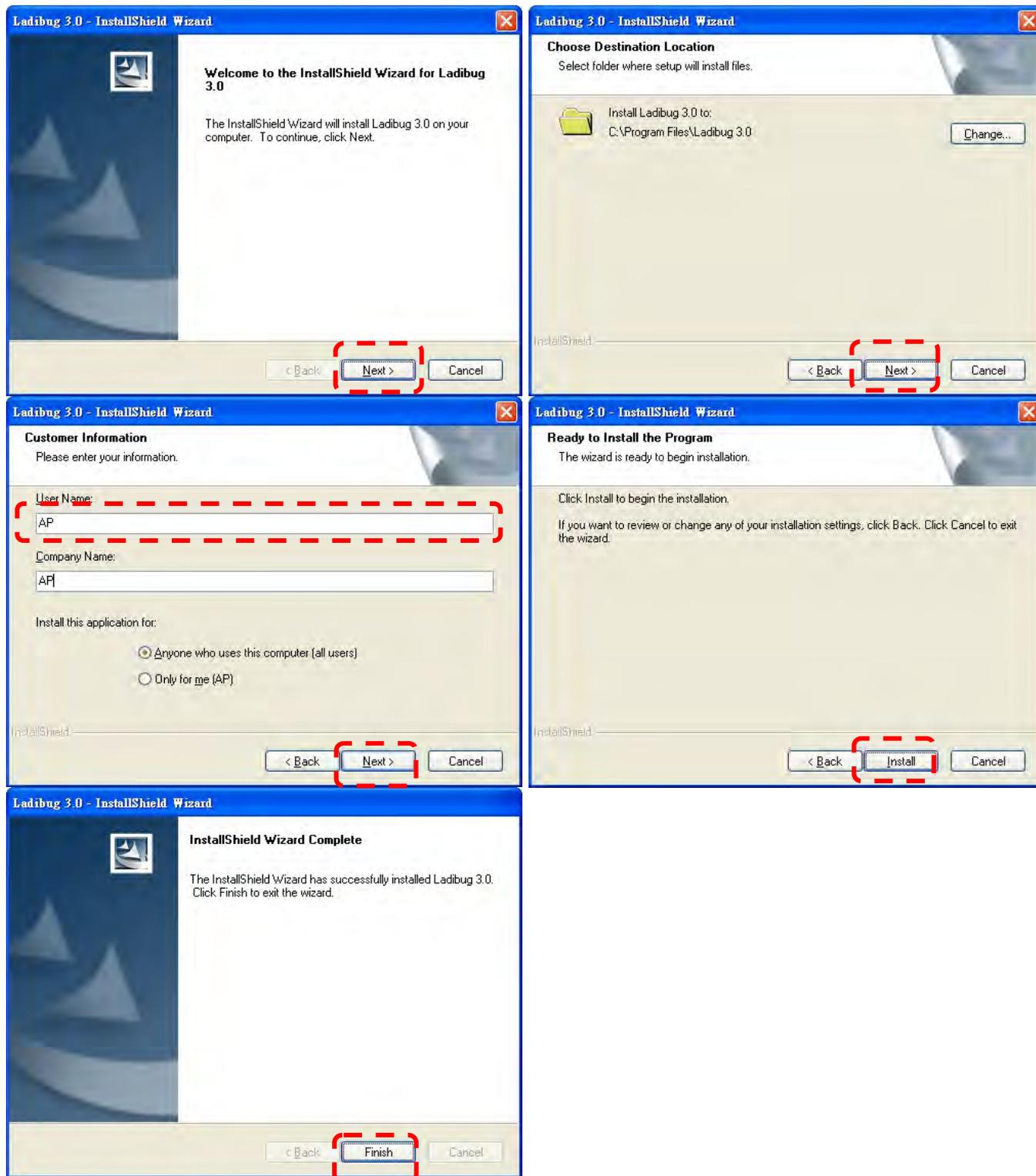
MAC OS X 10.7 / 10.8 / 10.9 / 10.10 / 10.11 / 10.12

- 最小 CPU 要件: Intel Pentium® 2GHz Intel Core 2 Duo
- 最小メモリ: 1 GB 以上の DDR2 667 Hz RAM
- 最小解像度: 1024 x 768
- 24 ビットカラーディスプレイモニター
- 最小ハードドライブ容量: 1 GB
- QuickTime 7.4.5 以降

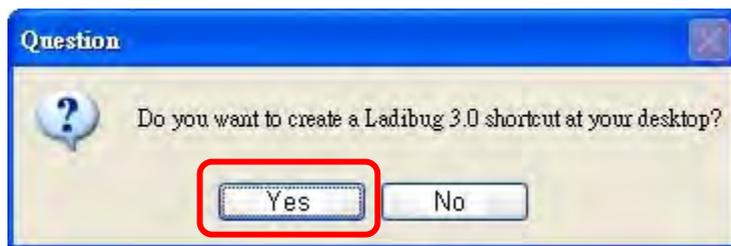
3. Ladibug™のインストール

3.1. Windows Vista/7/8/10 でのインストール

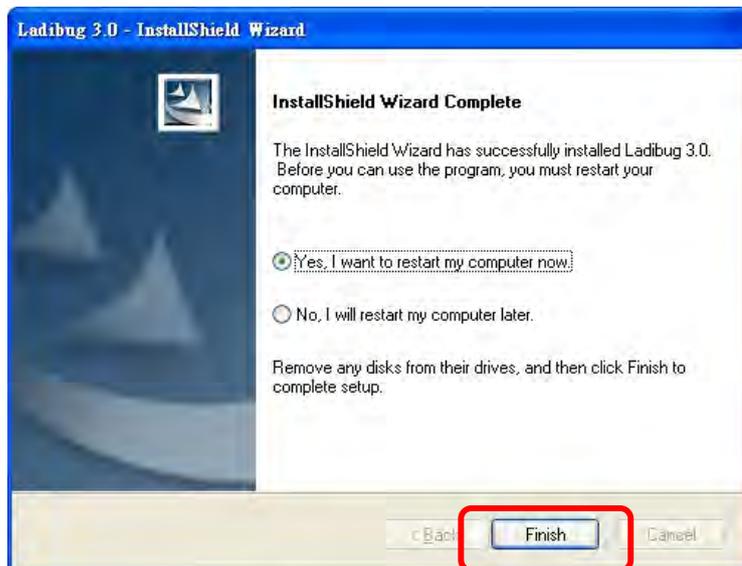
1. Lumens ウェブサイトで **Ladibug™**をダウンロードしてください。
2. ファイルを解凍し、**[Ladibug]**をクリックしてインストールします。
3. インストールウィザードがインストール作業の案内をします。次の手順については、画面に表示される指示に従って**[Next]**を押してください。



4. **[Yes]**を押して、デスクトップに **Ladibug™**のショートカットを作成します。



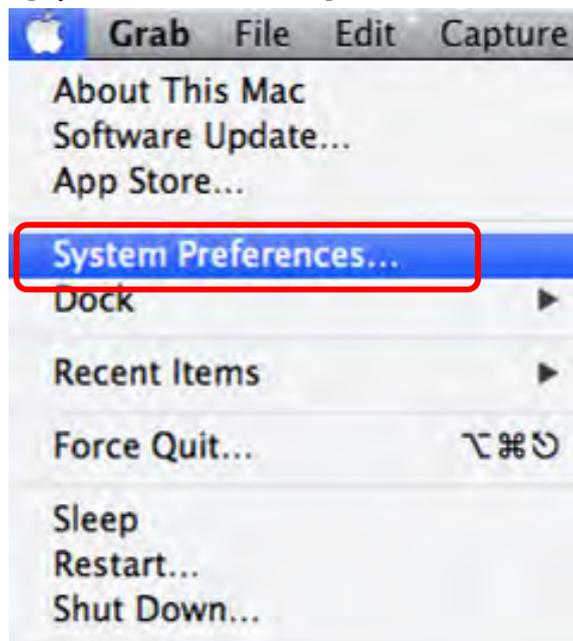
5. インストールが完了したら、**[Finish]**を押してコンピュータを再起動します。



3.2. MAC でのインストール

1. ソフトウェアのライセンス認証を解除します : Mac システムの制限のため、次の手順でライセンス認証を解除してください。認証解除後、Step 2 を飛ばしてインストールを開始してください。

1.1 Apple メニュー内の[System Preferences] を選択します。



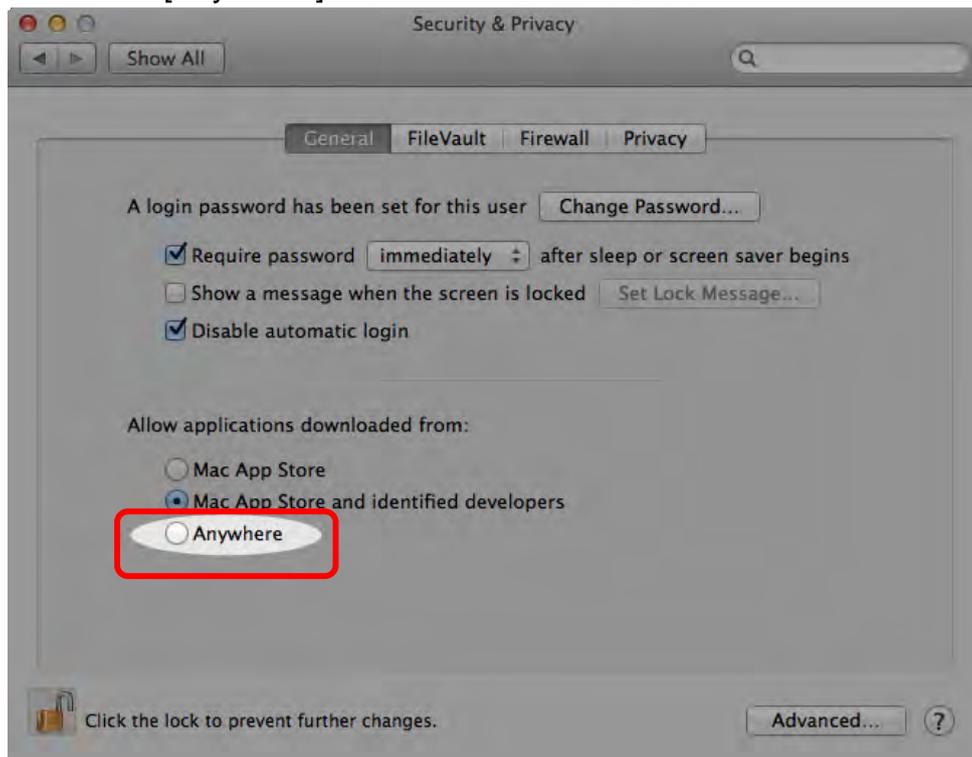
1.2 [Security & Privacy]をクリックします。



1.3 左下の角にある認証のアイコンをクリックしてパネルをアンロックして、管理者のユーザー名およびパスワードを入力します。



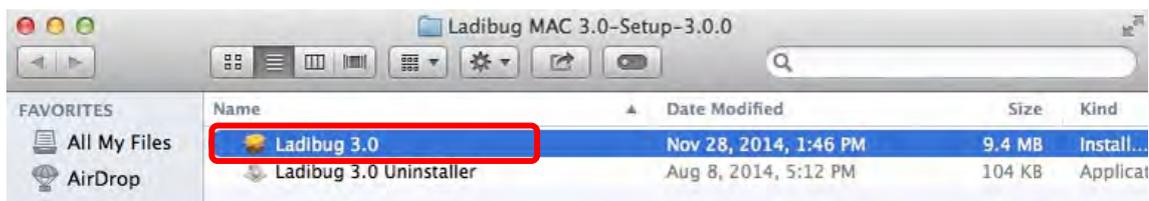
1.4 以下の通りに [Anywhere]のオプション を選択します。



1.5 [Allow From Anywhere]をクリックし、認証を通さずに実行されることを確認します。終了後、インストールを開始します。



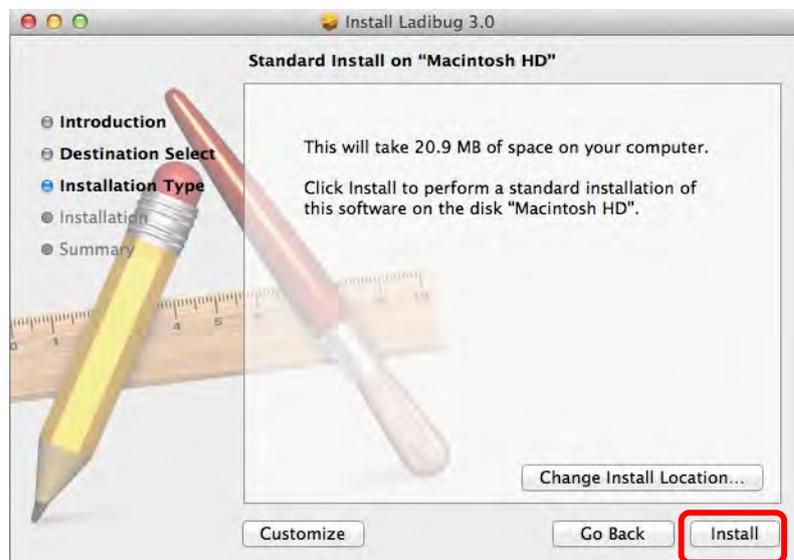
2. Lumens ウェブサイトで **Ladibug™**をダウンロードしてください。
3. ファイルを解凍し、**[Ladibug]**をクリックしてインストールします。
4. 画面上の指示に従ってインストールを完成させます。



5. **[Continue]**をクリックします。



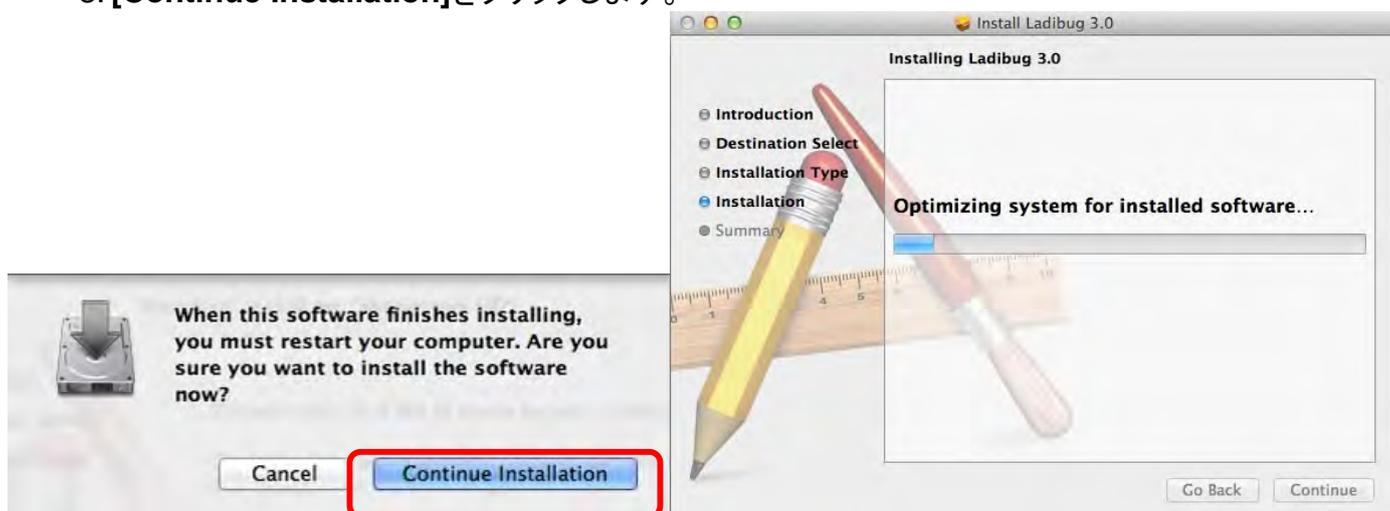
6. **[Install]**をクリックします。



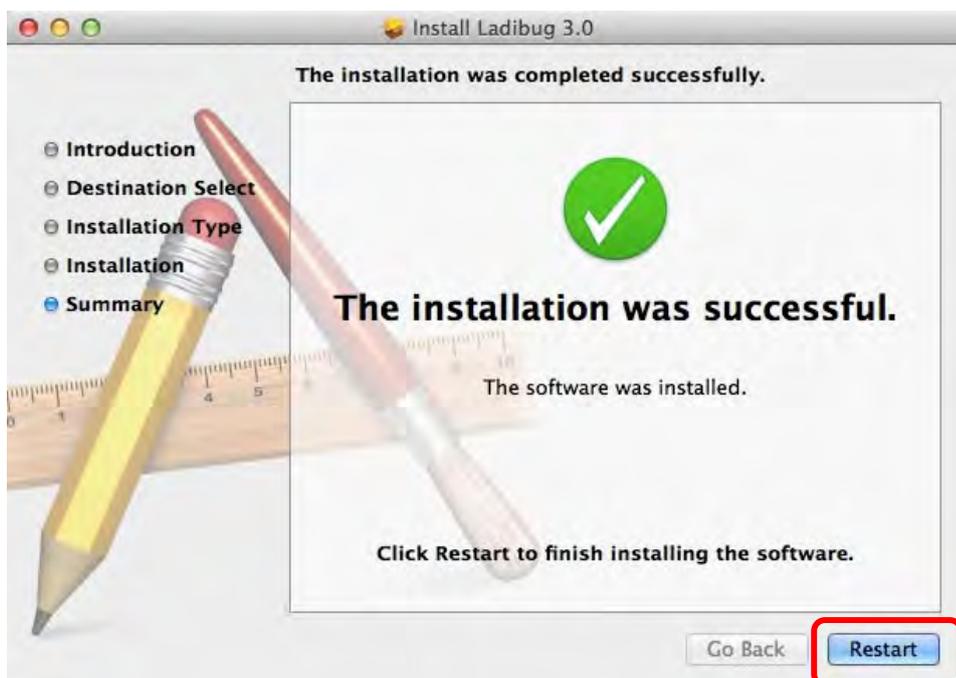
7. ユーザー名とパスワードを入力し、[Install software]を押します。



8. [Continue Installation]をクリックします。



9. [Restart]を押して、ソフトウェアのインストールを終了してください。

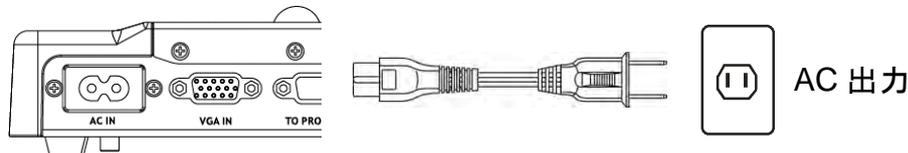


4. ハードウェアへの接続



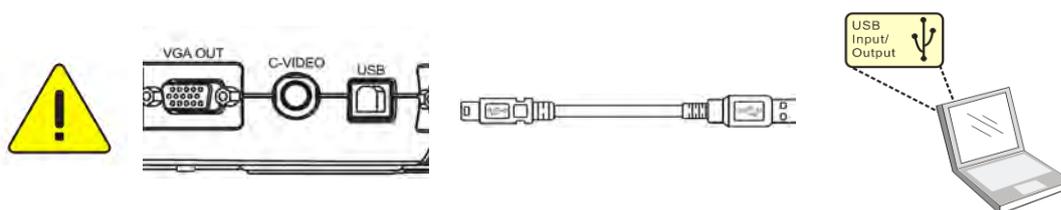
<非常に重要> 正常なインストールを確実にこなうには、以下の各手順に従ってください。

4.1. ドキュメントカメラの電源コードを接続します。



<注> 外観は国/地域によって異なることがあります。

4.2. USB ケーブルをドキュメントカメラとコンピュータに接続します。



4.3. Power  をオンにします。

5. Ladibug™の使用を開始する

Ladibug をカメラに接続するための手順を以下に記載します:

5.1. USB ケーブルを使用して、カメラをコンピュータに接続します

5.1.1. [Ladibug]アイコンをクリックして Ladibug™を起動します。



5.1.2. 最初に使用するときファイヤーウォール警告が出る場合は、[LAN]を確認して、[Allow to Access]を押します。

- 安全に関する警告:[Unblock]をクリックします。
- 電源周波数設定ページで、画面上の指示に従って設定を完了してください。

設定が完了すると、ライブ画像が表示されます。

注: 電源周波数を設定する前に、その地域の電圧/周波数を確認することを勧めます。例えば、米国、台湾、日本などでは 60 Hz で、ヨーロッパやその他の地域では 50 Hz です。

5.1.3. 使用の開始。

注: 画像が表示されない場合は、以下の指示に従って接続を確立してください:



をクリックして、[Search Window]を開き[USB Document Camera]を選択します。

5.2. ワイヤレスドキュメントカメラの接続

最初に、この方法を使用してコンピュータをワイヤレスドキュメントカメラに接続します。詳しくは、[DC-W50 ユーザーマニュアル](#)を参照してください。

● 装置の要件

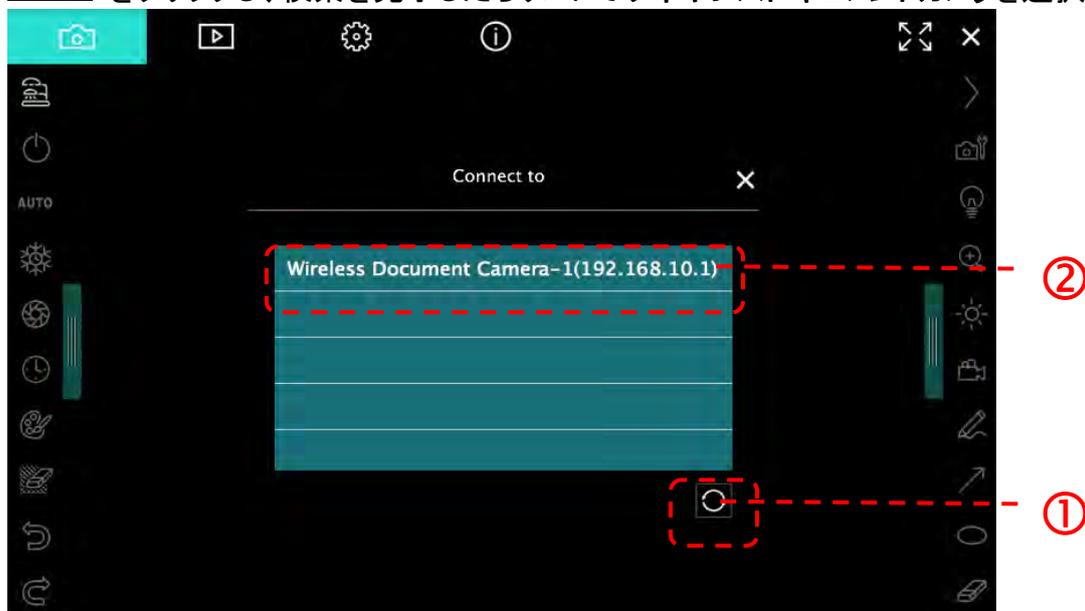
- WLAN カードが装着されたコンピュータ x 1 台
- ワイヤレスドキュメントカメラ x 1 台

5.2.1. [Ladibug]アイコンをクリックして Ladibug™を起動します。

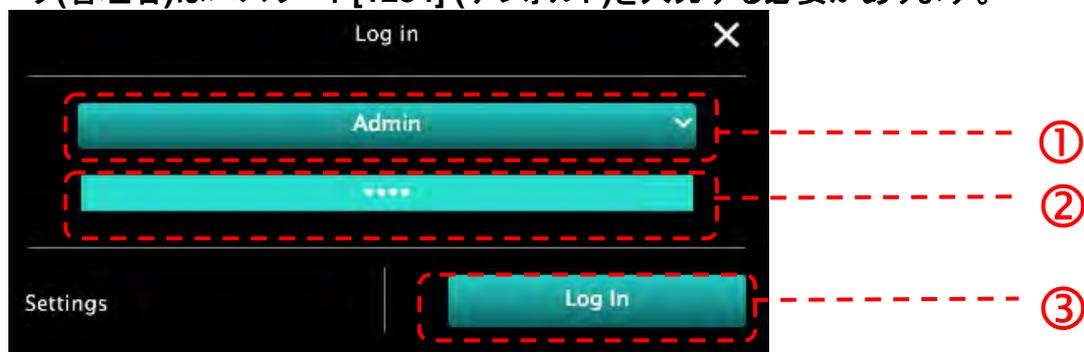


5.2.2.  をクリックして、[Search Window]を開き[Wireless Document Camera]を選択します。

5.2.3.  をクリックし、検索を完了したらリストでワイヤレスドキュメントカメラを選択します。



5.2.4. アドミニストレータ(Admin) またはビューワ(Viewer)を選択してログインします。アドミニストレータ(管理者)はパスワード[1234] (デフォルト)を入力する必要があります。



5.2.5. [Log In]を押して接続し操作を開始します。

5.3. 画像共有サーバーを使用して、コンピュータとカメラに接続します

この方法を実行する前に、カメラに対する画像共有設定を完了してください。

● 装置の要件

- インターネットにアクセスできるコンピュータ x 2 台
- カメラ x 1 台

5.3.1. 画像共有機能をオンにする

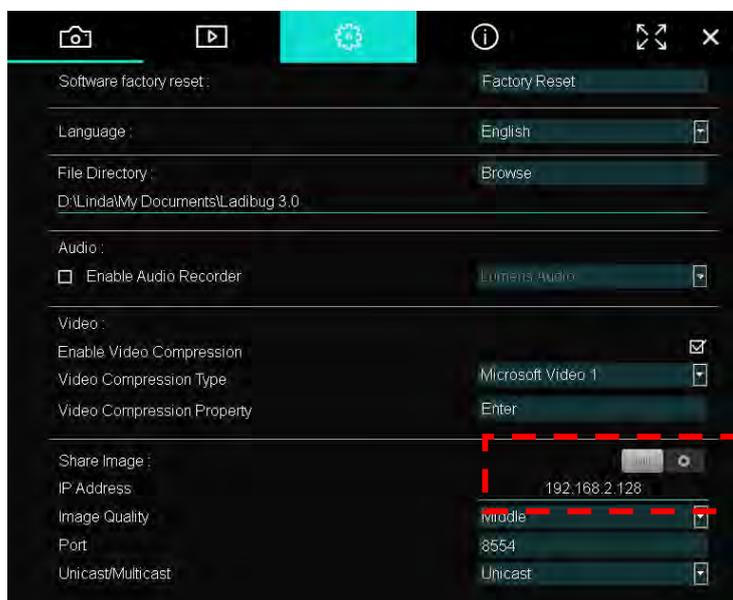
USB ケーブルを使用して、コンピュータの 1 台をカメラに接続し、以下の指示に従って画像共有機能をオンにします：

USB ケーブルを使用して接続する場合は、[5.1 USB ケーブルを使用してカメラをコンピュータに接続する](#)を参照してください。

-  をクリックして機能設定ページに切り換えます。
- **[Share Image]** をクリックして、画像共有を有効にします。

[注釈] 画像共有のためのサーバーアドレスに注意して、接続しようとするネットワークセグメントが異なるコンピュータにそのアドレスを手動で入力します。

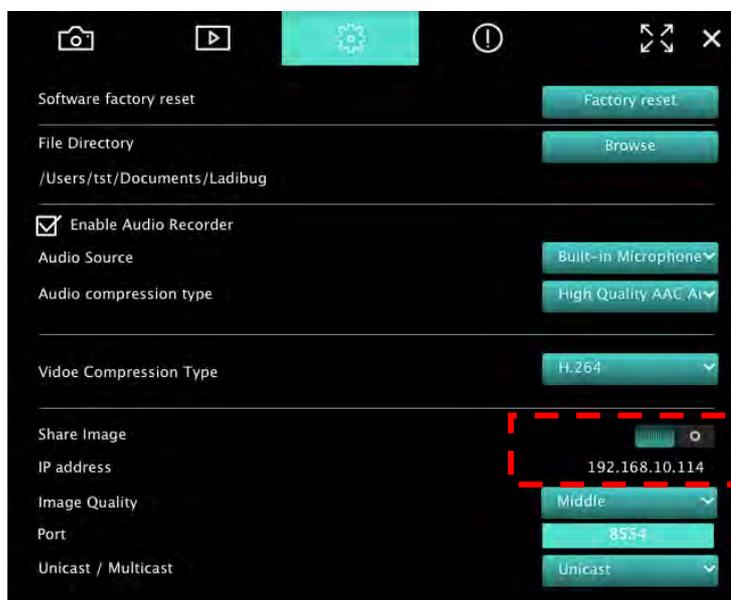
▼Windows インタフェース



画像共有をオン/オフする

画像共有のためのサーバーアドレス

▼MAC インタフェース



画像共有をオン/オフする

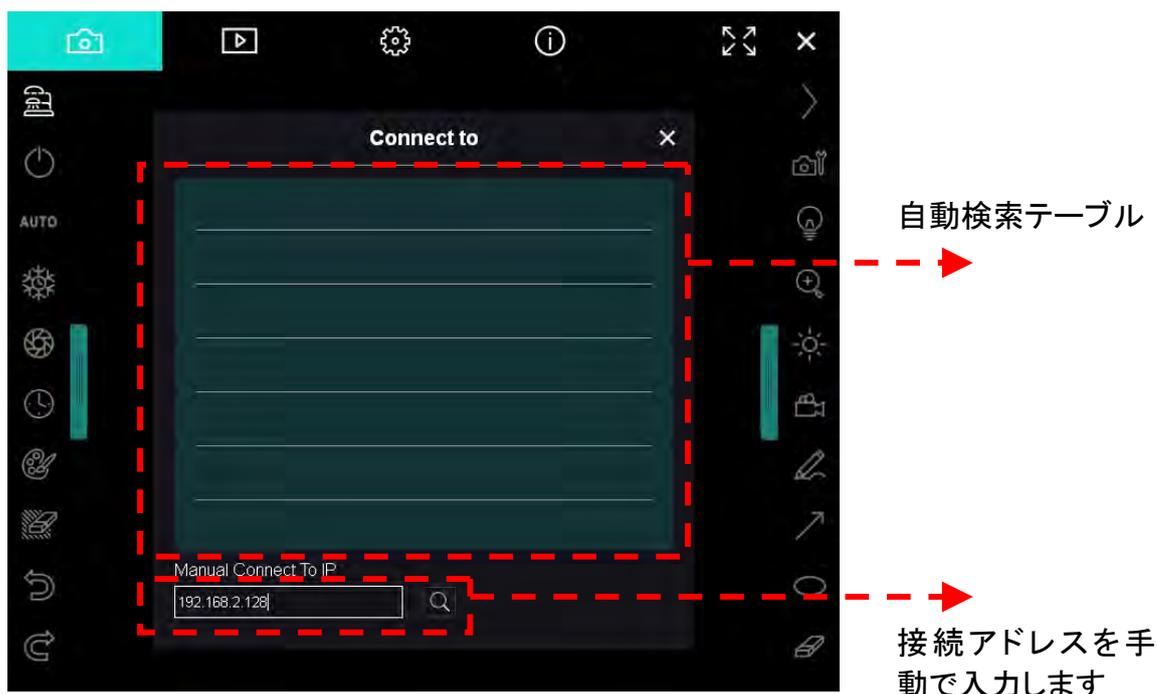
画像共有のためのサーバーアドレス

5.3.2. 画像共有サーバーに接続する

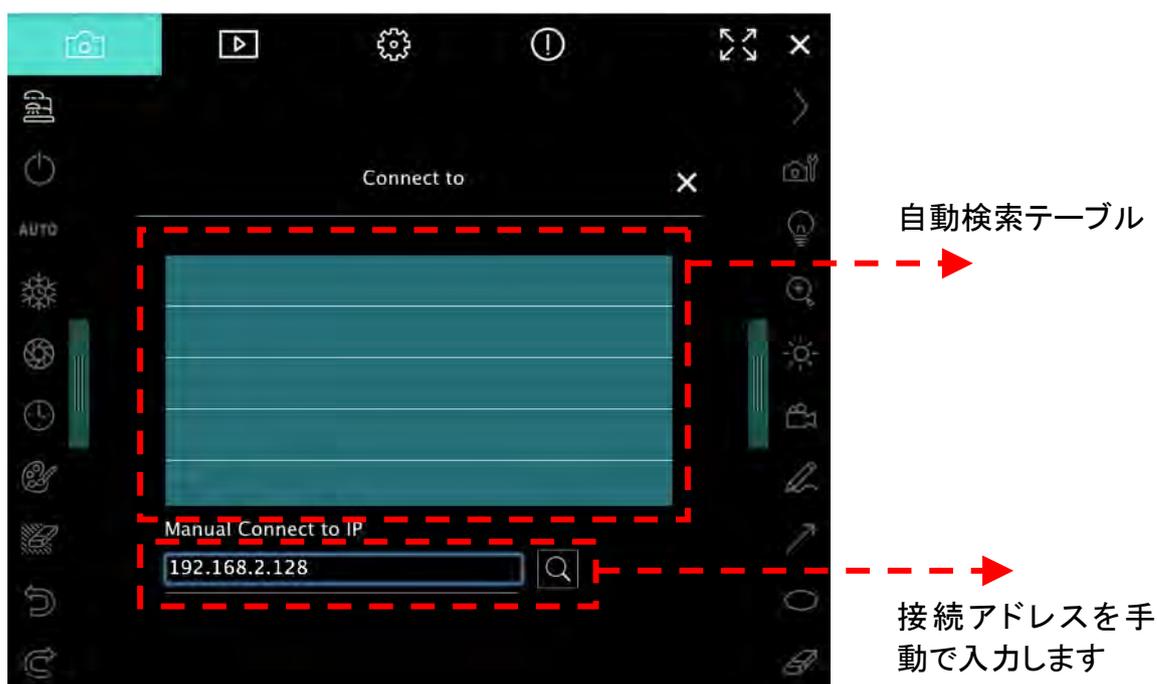
以下の手順に従って、インターネットを使用してカメラを画像共有サーバーに接続します：

-  をクリックして[Search Window]を開きます。
- [Image Sharing Server]を選択します。
- 自動検索が完了したら、テーブル(表)から接続しようとするカメラを選択します。
- テーブル(表)にカメラが表示されない場合は、画像共有サーバーの IP アドレス(例えば、192.168.2.128)を手動で入力します。
-  をクリックして接続します

▼Windows インタフェース



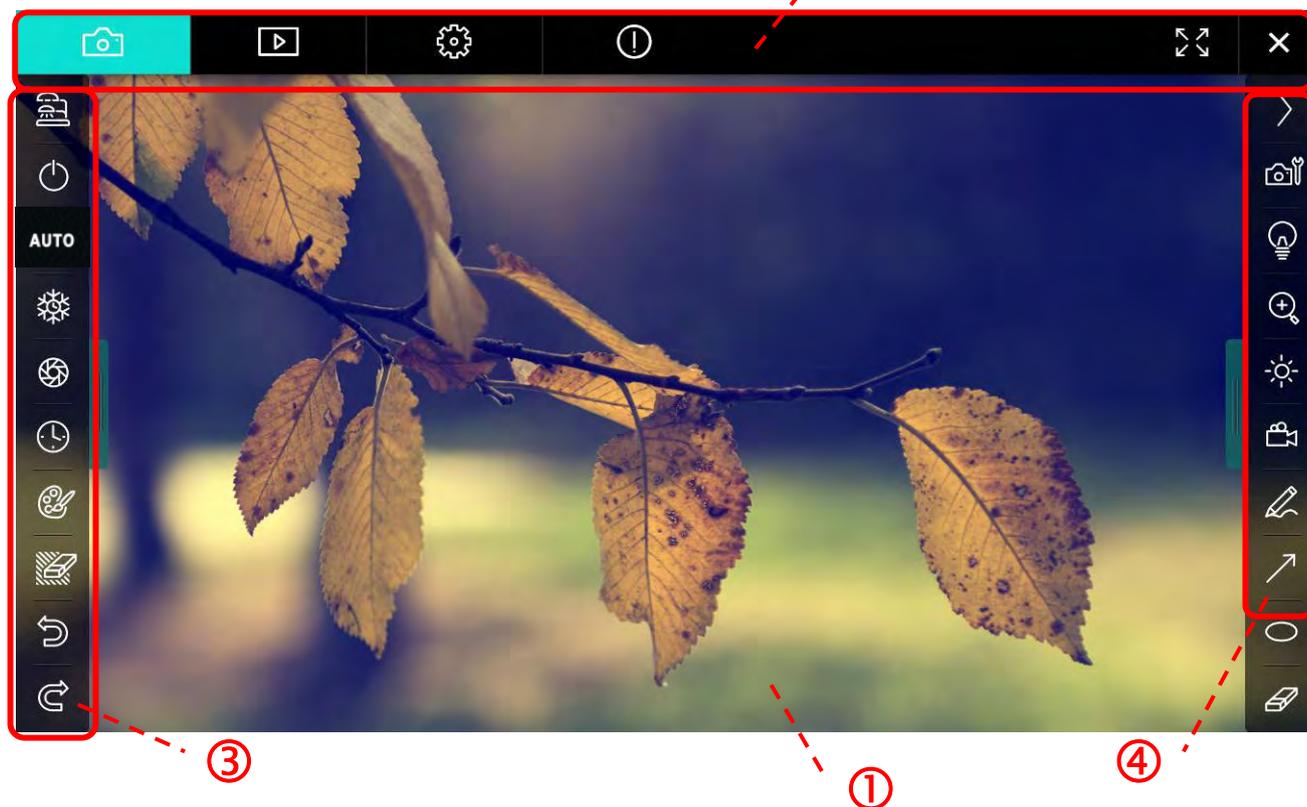
▼MAC インタフェース



6. 操作インターフェースの説明

6.1. Windows インタフェース

6.1.1. Windows ソフトウェア画面の概要－カメラ



1. プレビューウィンドウ

2. ページ切り換え



アイコン	機能の説明
	リアルタイム画像
	画像ブラウザページ
	機能設定ページ
	ソフトウェア情報ページ
	全画面に切り換えます
	Ladibug を停止します

3. 左機能メニュー



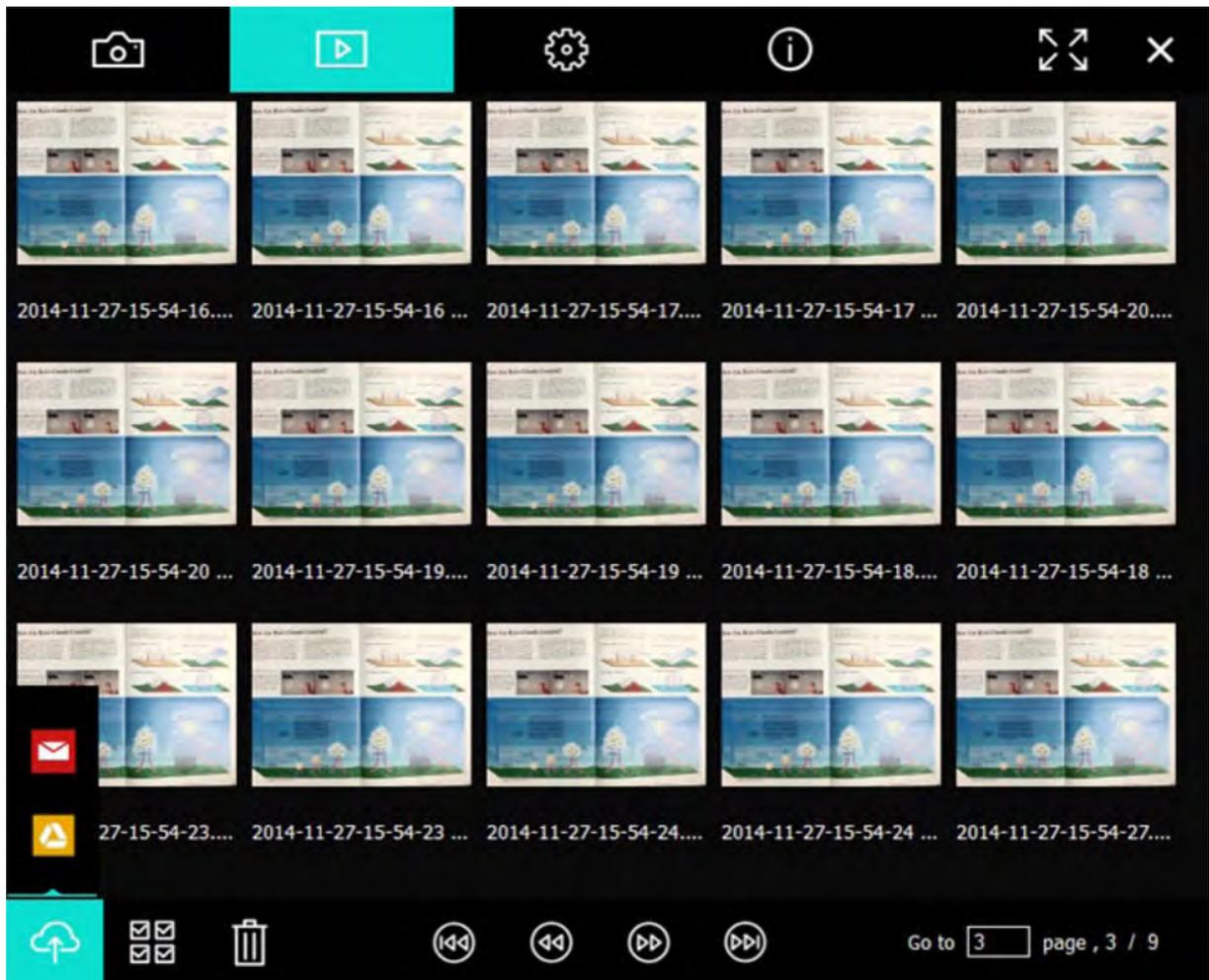
アイコン	機能の説明
	カメラの接続モードを選択します
	ドキュメントカメラの電源をオン/オフします(USB モデルには未対応)
	自動フォーカス
	フリーズ
	画像取り込み
	低速度撮影
	アノテーション(注釈)ツールの設定
	消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	回復
	やり直す
	メニューを折りたたみます

4. 右機能メニュー



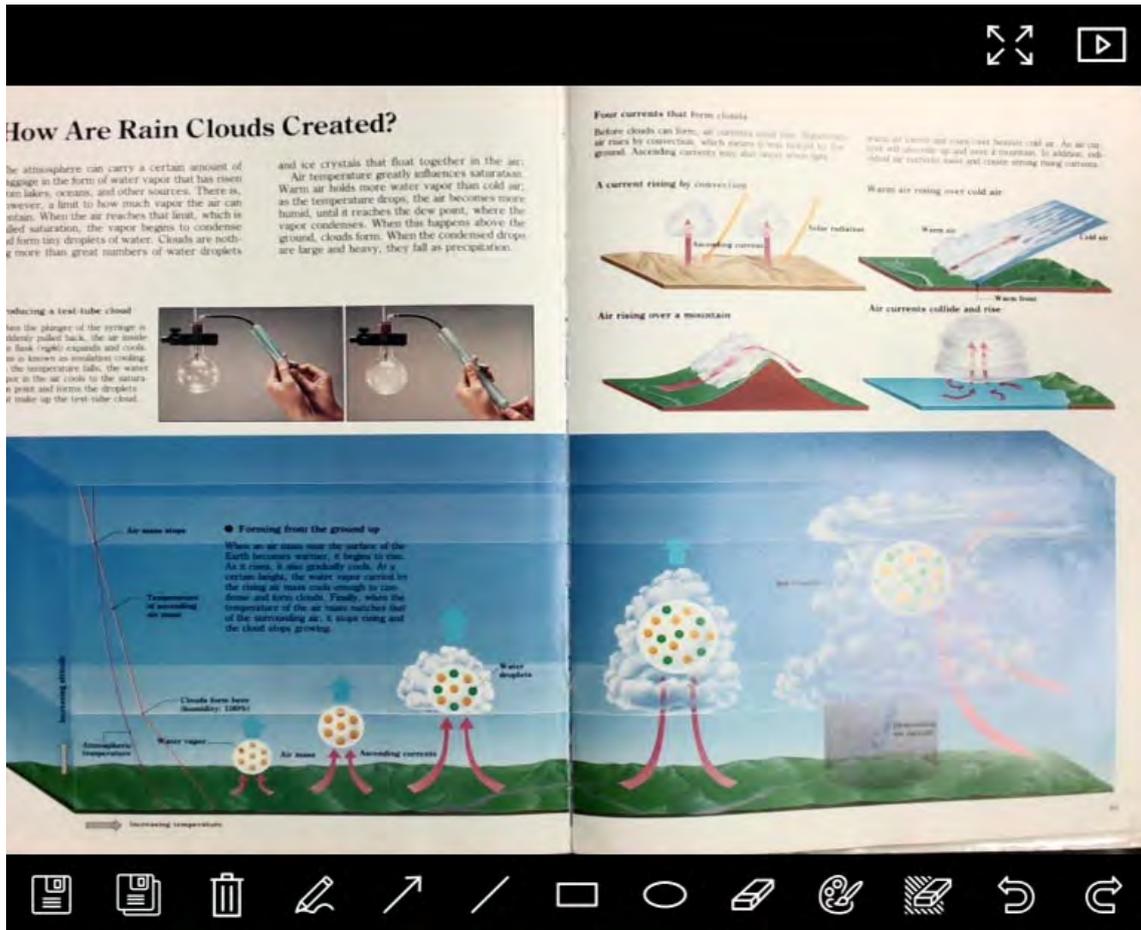
アイコン	機能の説明
	機能メニューを切り換えます
	画像設定
	ランプのオン/オフ
	画像のズームイン/ズームアウト
	輝度
	録画。この機能はワイヤレスモードと共有画像モードではサポートされていません。
	フリーハンド描画ツール
	矢印
	円描画ツール
	イレーサ
	長方形の描画
	ラインの描画
	テキストの編集
	マスクモード
	ハイライトモード
	メニューを折りたたみます

6.1.2. Windows ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザサムネイル



アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルをクラウドにアップロードします		前のページに移動します
	Eメールを送信します		次のページに移動します
	Google ドライブにアップロードします		最後のページに移動します
	すべてを選択		指定されたページに移動します
	消去		現在のページ/ページ総数
	最初のページに移動します		

6.1.3. Windows ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザの大きな画像



アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルを保存します		円描画ツール
	新しいファイルとしての保存		イレーサ
	消去		アノテーション(注釈)ツールの設定
	フリーハンド描画ツール		消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	矢印		回復
	ラインの描画		やり直す
	長方形の描画		

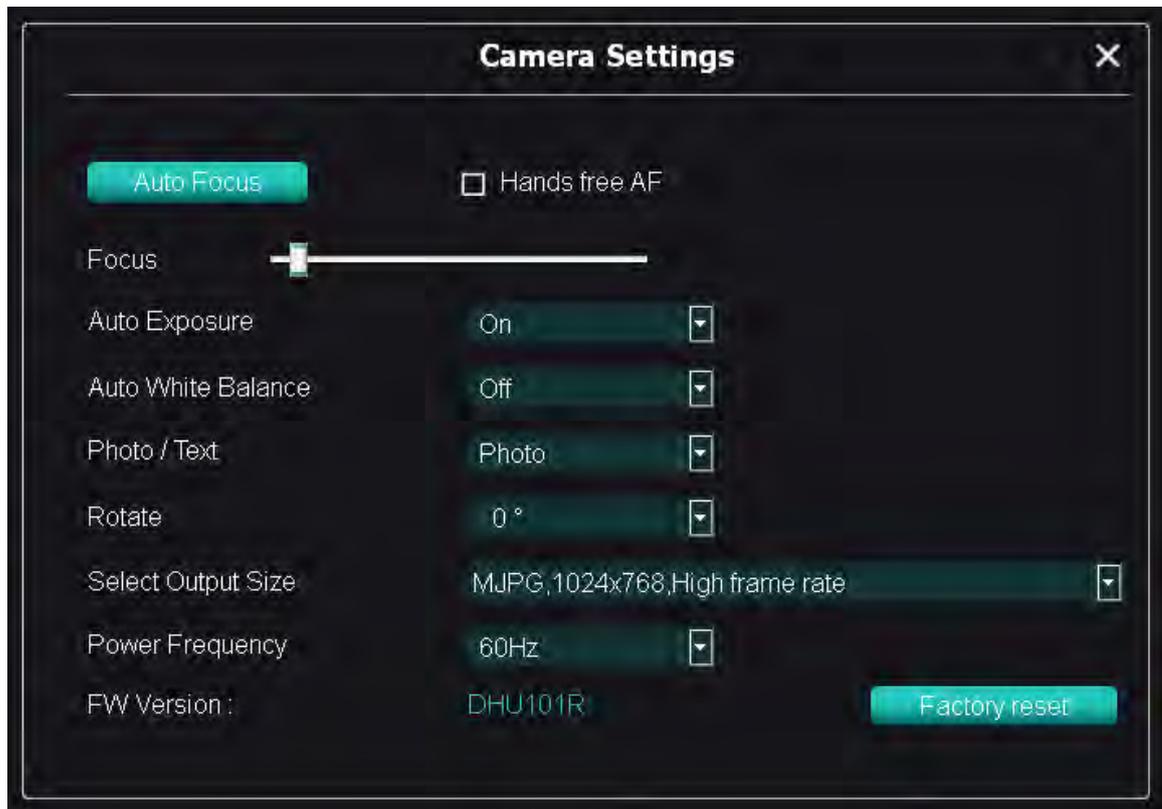
6.1.4. カメラ設定

カメラ設定インターフェースを介してライブ画像をコントロールします。操作手順はドキュメントカメラのコントロールパネルおよびリモコンの場合と同じです。詳しくは、[ドキュメントカメラユーザーマニュアル](#)を参照してください。

<注釈> ボタン表示は製品の機能によって異なることがあります。有効でないボタンはグレー表示になります。



をクリックしてカメラ設定インターフェースを開きます

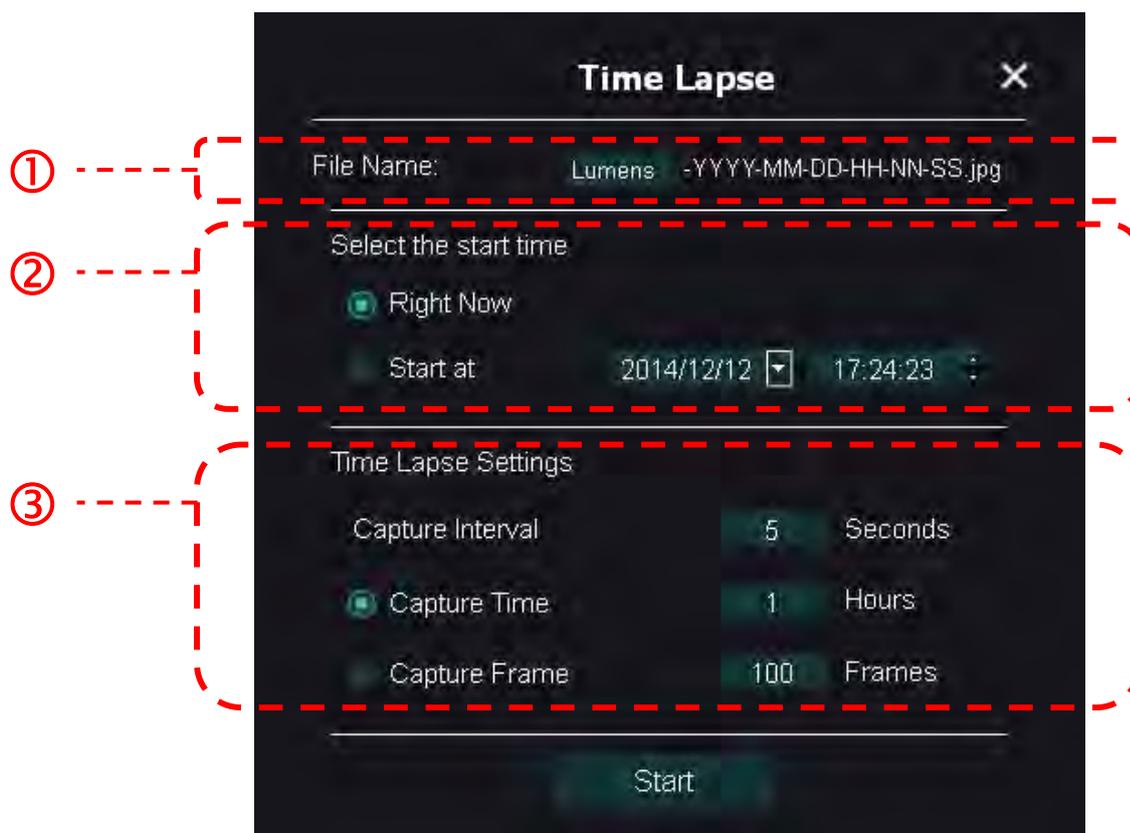


1. 自動フォーカス: 最良の焦点距離に調整します。
2. ハンズフリーAF: 最良の焦点距離に自動的に調整します。
3. フォーカス: 物体までの焦点距離を手動で調節します。
4. 自動露出: オン/オフを設定します。
5. オート・ホワイト・バランス: オン/オフを設定します。
6. 写真/テキスト: 写真/テキストモードの設定。
7. 回転: 画像を 0/180 度だけ回転します。
8. 出力サイズの選択: 出力の解像度を設定します。
9. 電源周波数: 電源周波数は国によって異なる場合があります。使用前に電源周波数を確認してください。
<注釈> 世界の大部分地域は 50 Hz です。但し、アメリカでは一般的に 60 Hz です。
10. FW バージョン: ドキュメントカメラの FW バージョン。
11. 初期設定: ドキュメントカメラを工場出荷時/デフォルト値にリセットします。それはワイヤレスモデルではサポートされていません。

6.1.5. 低速度撮影(バースト設定)



をクリックして低速度撮影メニューを開きます

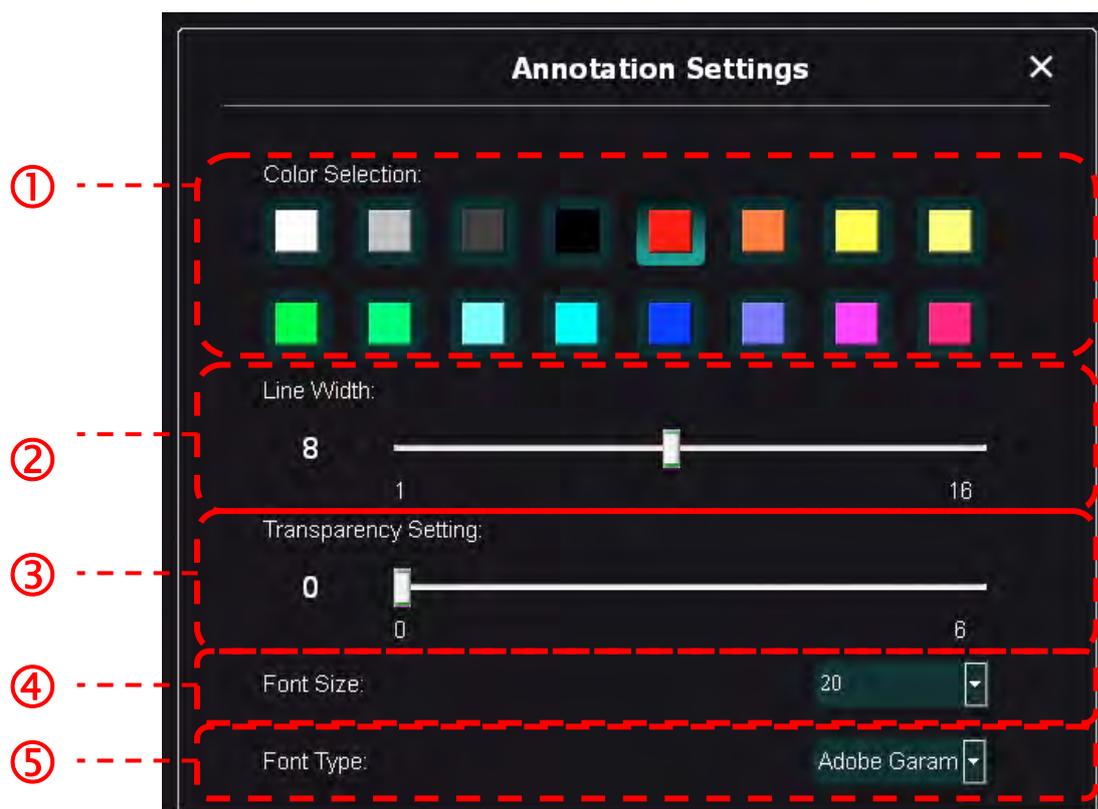


1. ファイル名を指定します。
2. 開始時刻を設定します。
3. キャプチャ間隔とキャプチャ時間を設定します。

6.1.6. アノテーション(注釈)ツールの設定



をクリックして設定メニューを開きます



1. ペンの色の設定
2. 線幅の選択
3. フォントサイズの選択
4. フォントの選択

6.1.7. 設定(詳細)



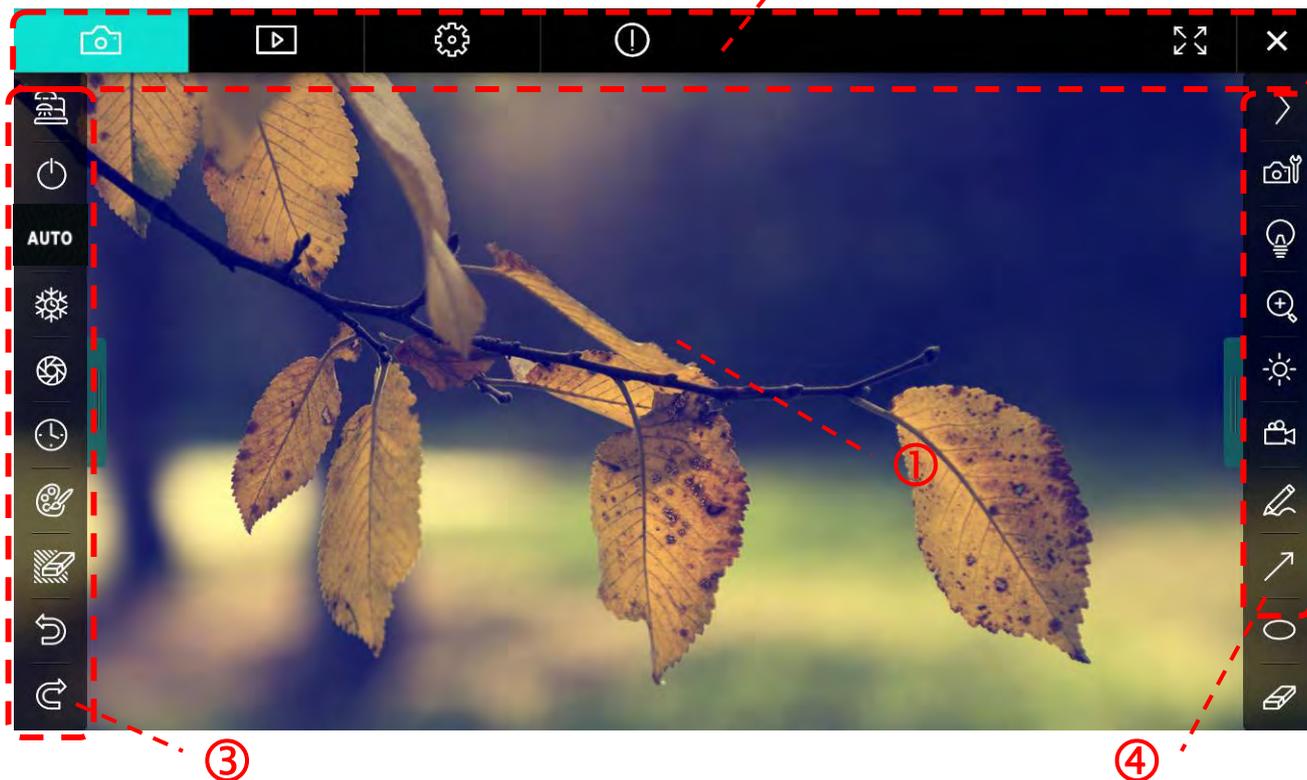
をクリックして設定メニューを開きます



1. ソフトウェアをデフォルト値にリセット: デフォルト値にリセットします。
2. 言語: 言語を選択します。
3. ファイル・ディレクトリ: ファイル保存パス。
4. オーディオ・レコーダの有効化: 録画機能を有効にし、音声出力デバイスを選択します。
5. ビデオ圧縮の有効化: ビデオ圧縮を有効にします。
6. ビデオ圧縮タイプ: ビデオ圧縮フォーマットを設定します。
7. ビデオ圧縮設定: ビデオ圧縮フォーマットの詳細設定を開きます。
8. 画像の共有: 共有画像。この機能はワイヤレスモードではサポートされていません。
9. IP アドレス: 画像共有に対するサーバーIP アドレス。
10. 画像品質: 画質(高/中/低)を選択します。
11. ポート: ポート設定 (8500 ~ 9000)を入力します。
12. ユニキャスト/マルチキャスト: キャストのタイプを選択します。
13. ソフトウェアモード: 必要に応じて、使用モードをライブモード/アノテーションモードに変更します。

6.2. MAC インタフェース

6.2.1. MAC ソフトウェア画面の概要－カメラ



1. プレビューウィンドウ

2. ページ切り換え



アイコン	機能の説明
	リアルタイム画像
	画像ブラウザページ
	機能設定ページ
	ソフトウェア情報ページ
	全画面に切り換えます
	Ladibug を停止します

3. 左機能メニュー



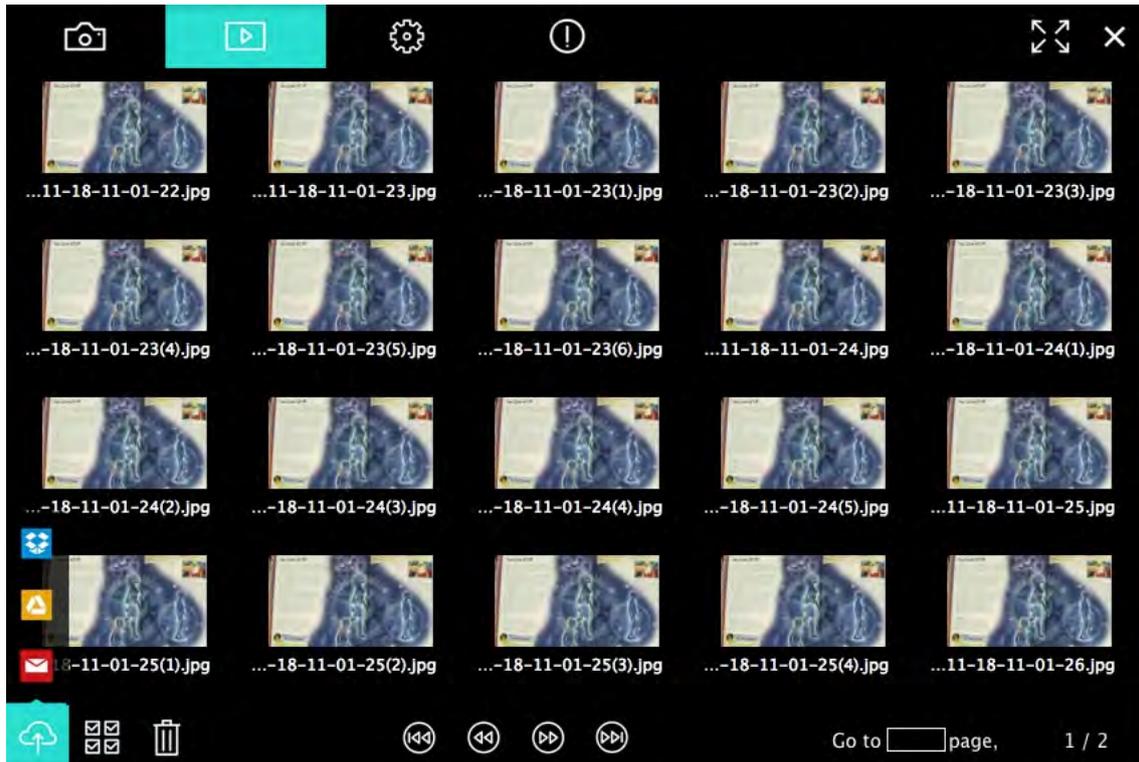
アイコン	機能の説明
	カメラの接続モードを選択します
	ドキュメントカメラの電源をオン/オフします(USB モデルには未対応)
	自動フォーカス
	フリーズ
	画像取り込み
	低速度撮影
	アノテーション(注釈)ツールの設定
	消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	回復
	やり直す
	メニューを折りたたみます

4. 右機能メニュー



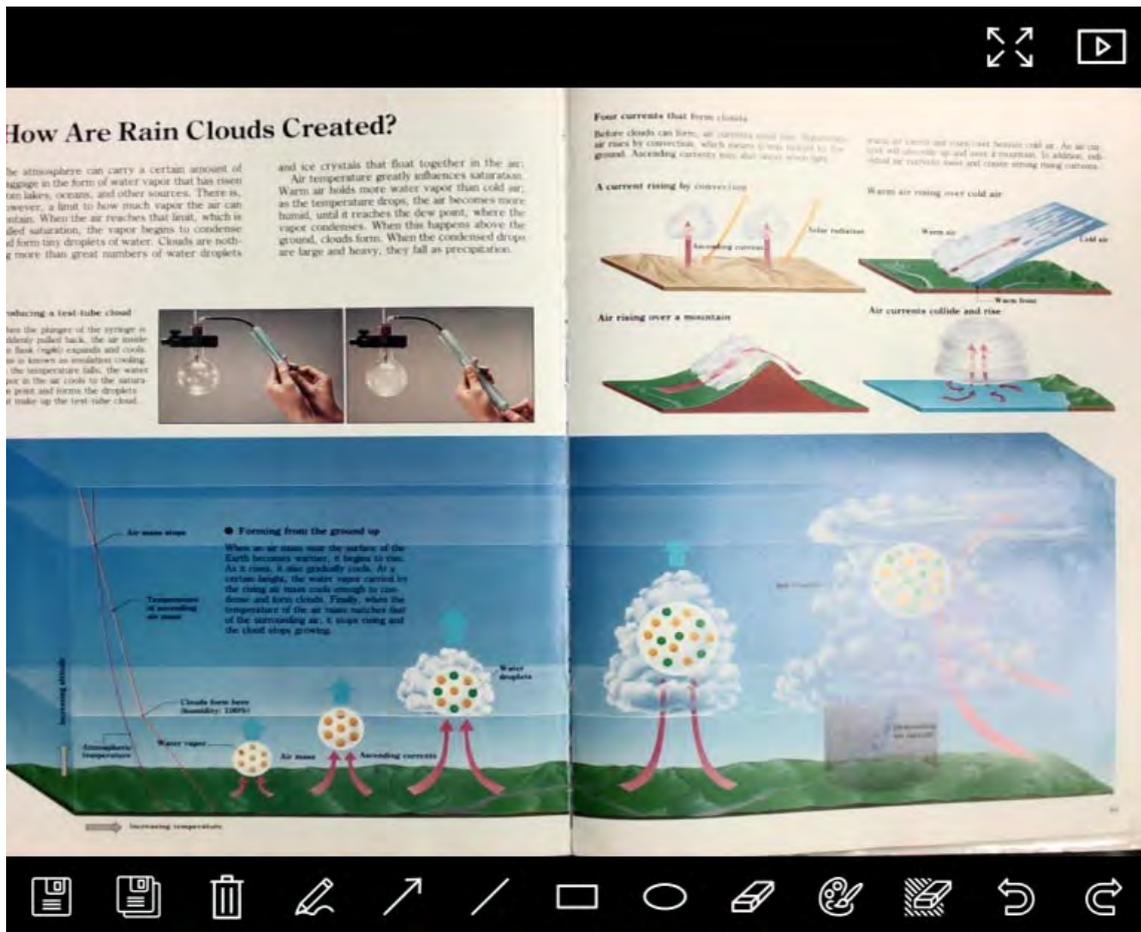
アイコン	機能の説明
	機能メニューを切り換えます
	画像設定
	ランプのオン/オフ
	画像のズームイン/ズームアウト
	輝度
	録画。この機能はワイヤレスモードと共有画像モードではサポートされていません。
	フリーハンド描画ツール
	矢印
	円描画ツール
	イレーサ
	長方形の描画
	ラインの描画
	テキストの編集
	マスクモード
	ハイライトモード
	メニューを折りたたみます

6.2.2. MAC ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザサムネイル



アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルをクラウドにアップロードします		最初のページに移動します
	Eメールを送信します		前のページに移動します
	Google ドライブにアップロードします		次のページに移動します
	Dropbox にアップロードします		最後のページに移動します
	すべてを選択		指定されたページに移動します
	消去		現在のページ/ページ総数

6.2.3. MAC ソフトウェア画面の概要－画像ブラウザの大きな画像



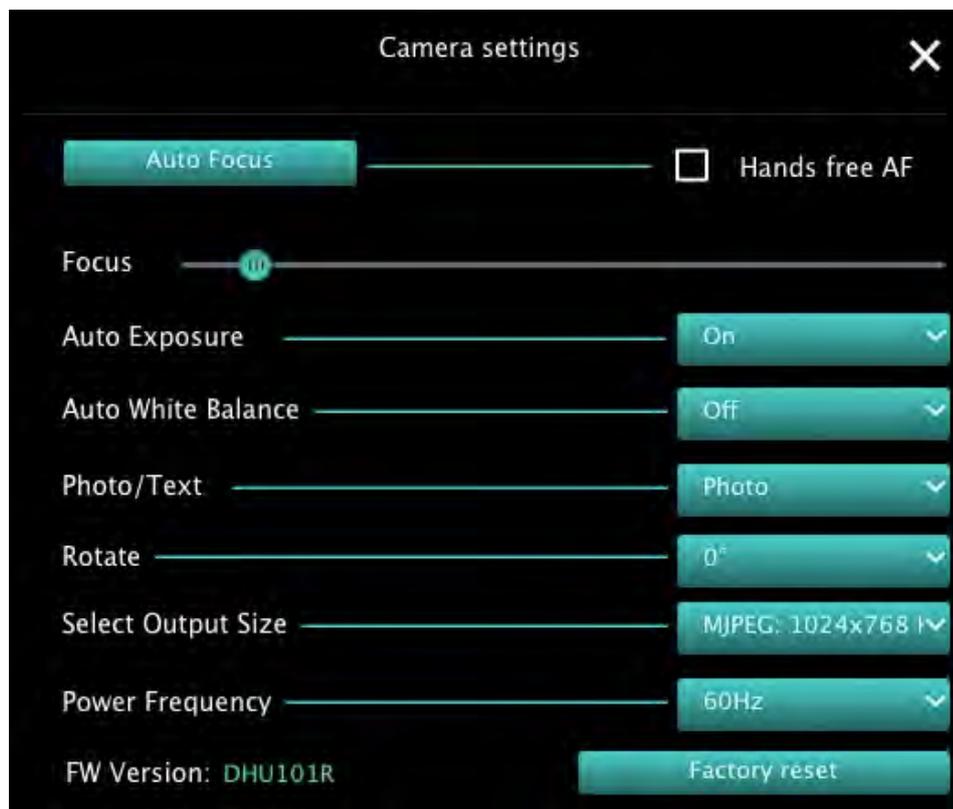
アイコン	機能の説明	アイコン	機能の説明
	ファイルを保存します		円描画ツール
	新しいファイルとしての保存		イレーサ
	消去		アノテーション(注釈)ツールの設定
	フリーハンド描画ツール		消しゴム(すべてのオブジェクトを消去します)
	矢印		回復
	ラインの描画		やり直す
	長方形の描画		

6.2.4. カメラ設定

カメラ設定インターフェースを介してライブ画像をコントロールします。操作手順はドキュメントカメラのコントロールパネルおよびリモコンの場合と同じです。詳しくは、[ドキュメントカメラユーザーマニュアル](#)を参照してください。

<注釈> ボタン表示は製品の機能によって異なることがあります。有効でないボタンはグレー表示になります。

 をクリックしてカメラ設定インターフェースを開きます

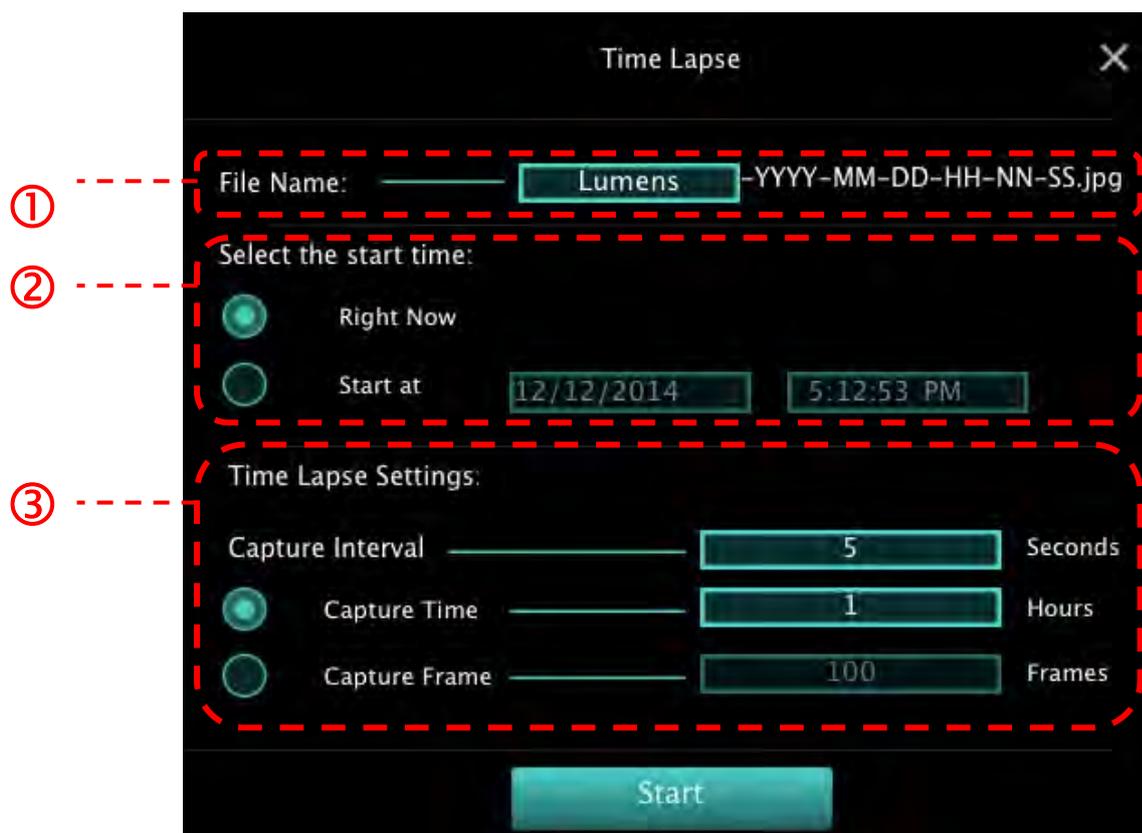


1. 自動フォーカス: 最良の焦点距離に調整します。
2. ハンズフリーAF: 最良の焦点距離に自動的に調整します。
3. フォーカス: 物体までの焦点距離を手動で調節します。
4. 自動露出: オン/オフを設定します。
5. オート・ホワイト・バランス: オン/オフを設定します。
6. 写真/テキスト: 写真/テキストモードの設定。
7. 回転: 画像を 0/180 度だけ回転します。
8. 出力サイズの選択: 出力の解像度を設定します。
9. 電源周波数: 電源周波数は国によって異なる場合があります。使用前に電源周波数を確認してください。
<注釈> 世界の大部分地域は 50 Hz です。但し、アメリカでは一般的に 60 Hz です。
10. FW バージョン: ドキュメントカメラの FW バージョン。
11. 初期設定: ドキュメントカメラを工場出荷時/デフォルト値にリセットします。それはワイヤレスモデルではサポートされていません。

6.2.5. 低速度撮影(バースト設定)



をクリックして低速度撮影メニューを開きます

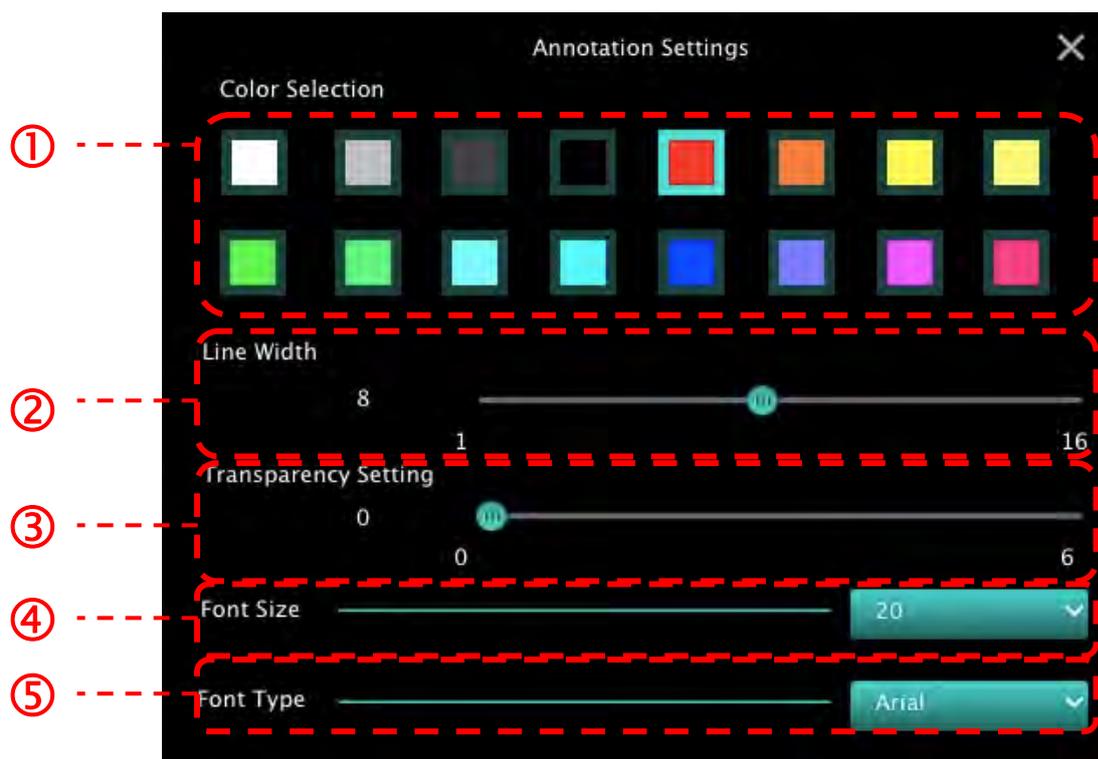


1. ファイル名を指定します。
2. 開始時刻を設定します。
3. キャプチャ間隔とキャプチャ時間を設定します。

6.2.6. アノテーション(注釈)ツールの設定



をクリックして設定メニューを開きます

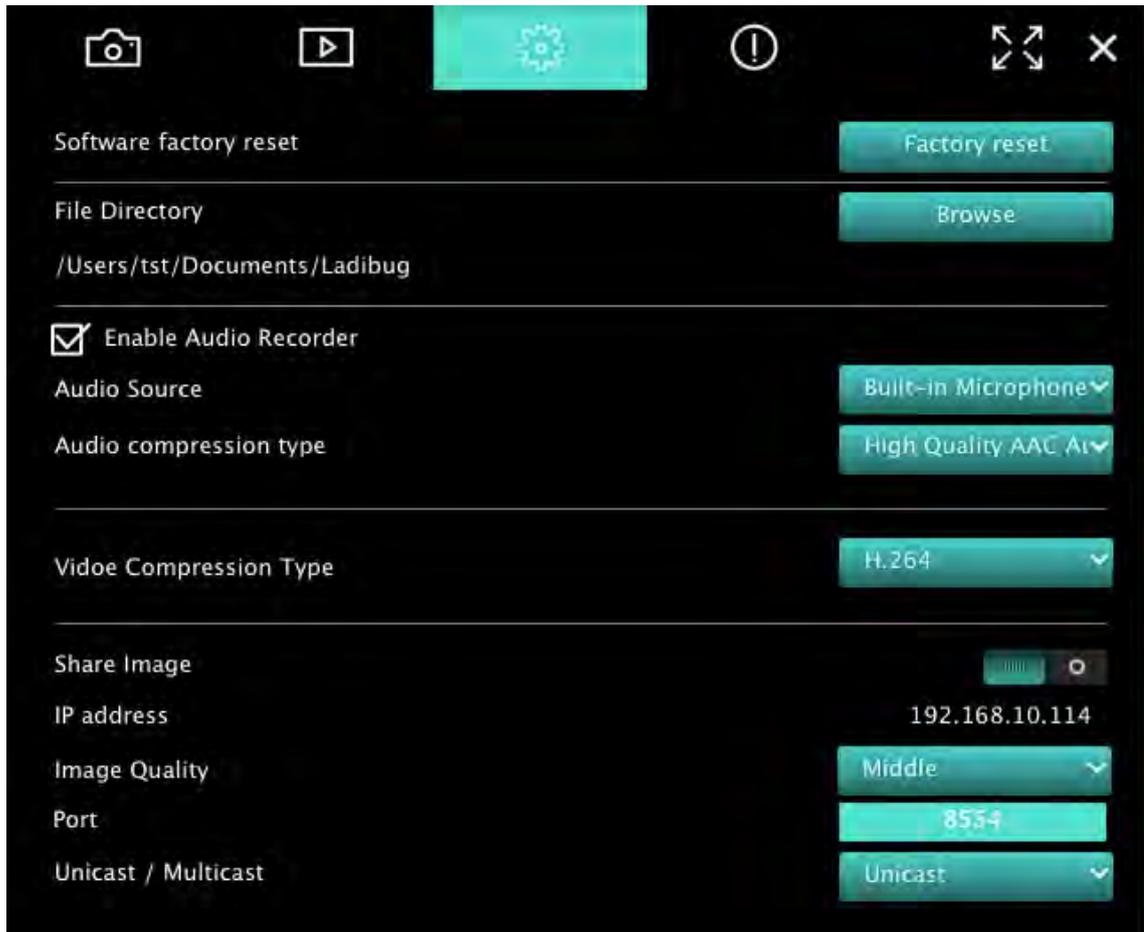


1. ペンの色の設定
2. 線幅の選択
3. 透明度の選択
4. フォントサイズを選択
5. フォントの選択

6.2.7. 設定(詳細)



をクリックして設定メニューを開きます



1. ソフトウェアをデフォルト値にリセット: デフォルト値にリセットします。
2. ファイル・ディレクトリ: ファイル保存パス。
3. オーディオ・レコーダの有効化: 録画機能を有効にし。
4. オーディオソース: 出力デバイスを選択します。
5. オーディオ圧縮タイプ: 出力音質を選択します。
6. ビデオ圧縮タイプ: ビデオ圧縮フォーマットを設定します。
7. 画像の共有: 共有画像。この機能はワイヤレスモードではサポートされていません。
8. IP アドレス: 画像共有に対するサーバーIP アドレス。
9. 画像品質: 画質(高/中/低)を選択します。
10. ポート: ポート設定 (8500 ~ 9000)を入力します。
11. ユニキャスト/マルチキャスト: キャストのタイプを選択します。

7.機能の説明 - Windows の場合

7.1 カメラのオン/オフ

-  をクリックしてカメラをオン/オフします。
<注> USB モデルでは、ソフトウェアを直接閉じます。

7.2 画像を最適化したい

-  をクリックします。

7.3 ライブ画像をフリーズさせたい

-  をクリックして Ladibug™のライブ画像をフリーズします。
- 再度  をクリックして フリーズを解除します。

7.4 ランプをオン/オフしたい

-  をクリックしてカメラのランプをオン/オフします。

7.5 画像をズームイン/ズームアウトしたい

-  をクリックしてスクロールを開き、画像を調整します。
- 右方向に動かして画像をズームインするか、左方向に動かして画像をズームアウトします。

7.6 輝度を調節したい

-  をクリックして輝度スクロールを開きます。
- 右方に動かして輝度を上げるか、左方に動かして輝度を下げます。

7.7 画像をキャプチャしたい

-  をクリックして画像をキャプチャします。

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください。

7.8 画像を連続的にキャプチャしたい

-  をクリックしてバーストモード設定を開きます。設定後、[OK]をクリックします。
<注> 微速度撮影の設定には、[6.1.5 低速度撮影](#)を参照してください。

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください。

7.9 録画したい

-  をクリックして録画ツールを開きます。 
 - <注>  をクリックすると、ビデオ形式およびオーディオソースの設定ウィンドウが表示されます。詳細は、[6.1.7 設定](#)を参照してください。
 -  をクリックして録画を開始します。
 -  をクリックして録画を停止します。
 -  をクリックして録画ツールを閉じます。
- <注> 録画時にアノテーションを追加できますが、保存はできません。

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください。

<注> 画像共有サーバーまたはワイヤレスネットワークの接続中に、録画機能は使用できません。

7.10 表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい

<注> 保存された画像にアノテーション(注釈)を付けるには、画像ブラウザページ  にある画像を開いてください。

- アノテーションツールを選択します。



- 表示される画像にマークをつけるかアノテーションします。



<注釈> イブ画像の場合、 をクリックしてキャプチャすることができます。画像ブラウザページ  で画像を開くと、 [SAVE] または  [SAVE AS]を押してファイルを保存することができます。

7.11 文字によるアノテーションを画像に追加したい

-  を選択します。
- 画面をクリックして、[Text Tool] ウィンドウを表示します。



- ブランク部分に文字を入力してから[OK]を押します。

<注釈> イブ画像の場合、 をクリックしてキャプチャすることができます。画像ファイルの場合、 [SAVE]または  [SAVE AS]をクリックしてそれを保存することができます。

7.12 マスクモードを使用したい

-  をクリックしてマスク モードを開きます。
- ブロックの長さや幅は、マウスで直接変更できます。
-  をクリックしてマスク モードを閉じます。

7.13 ハイライトモードを使用したい

-  をクリックしてスポットライトモードを開きます。
- ブロックの長さや幅は、マウスで直接変更できます。
-  を押してスポットライトの形を変更します。
-  をクリックしてスポットライトモードを閉じます。

7.14 保存された画像を管理したい

画像ブラウザページに切り換えて、以下の手順を実行してください。

7.14.1 画像のブラウズ

- 画像ブラウザページを開き、保存された画像のサムネイルを表示します。
- 右方/左方アイコンをクリックして、他のページに切り換えるか、数字を入力して特定のページに切り換えます。



- 画像をダブルクリックすると大きな画像が表示されます。
-  をクリックして全画面表示に切り換えます。
-  をクリックすると画像のサムネイルに戻ります。

7.14.2 画像の削除

- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
- 次に、削除  をクリックして選択された画像を削除します。

7.14.3 画像の共有

➤  :Eメールによる送信

- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
-  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
- 受信者、件名および本文を入力して、「送信」をクリックします。

<注釈> 電子メールで画像を送信する前に、電子メールの設定を完了する必要があります。各種のオペレーティング システムおよび ISP の指示に従って設定を変更します。

➤  :Googleドライブにアップロードします

- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
-  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
- 「ログイン」をクリックします。Google のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
- 「承認」をクリックして Ladibug™を有効にし、Googleドライブに保存された情報にアクセスします。
- 「アップロード」をクリックしてファイルをアップロードします。「アップロード終了」メッセージが表示されたら、アップロードが完了します。

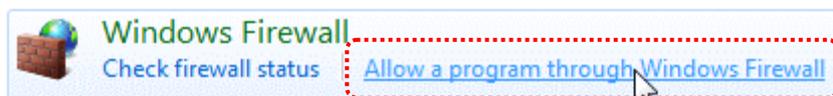
7.15 ソフトウェアを操作するための言語を変更したい

- 設定ページ  に切り換えます。
- 言語を選択します。
- Ladibug™を再起動します。

7.16 ファイアーウォールの設定変更

7.16.1 Windows 7

- [Start]メニューで[Console]を選択します。
- [Allow a program through Windows Firewall]をクリックし、[System and Security]をクリックします。



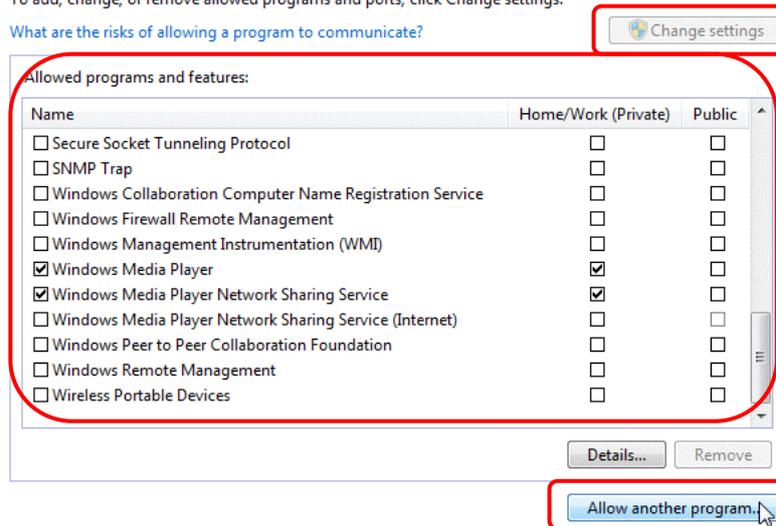
[注釈] [Console]のアイコンビューで[Windows Firewall]をクリックします。

- [Allowed programs and features]ウィンドウで[Change settings]を選択します。

Allow programs to communicate through Windows Firewall

To add, change, or remove allowed programs and ports, click Change settings.

What are the risks of allowing a program to communicate?



- リストで **Ladibug** プログラムを選択してください。
- Ladibug** プログラムがリストアップされていない場合、**[Allow another program]**をクリックしてください。**Ladibug** プログラムがリストアップされます。
- Ladibug** を選択して、**[Add]**をクリックします。**Ladibug** プログラムがリストアップされていない場合、**[Browse]**をクリックし、**Ladibug** プログラムを選択して、**[Browse]**をクリックします。

[注釈] Ladibug View が **Ladibug.exe** の形式で表示されることがあります。

- [Allowed Program]**ウィンドウで**[OK]**をクリックします。
- [Windows Firewall Setting]**ウィンドウを閉じます。

7.16.2 Windows 8

- 画面の右上隅にマウスをポイントし、マウスポインタを下方に移動して、**[Search]**を押し、検索欄にファイアーウォールを入力し、**[Allow the Application Program or Function to pass Windows Firewall]**をクリックするか押します。
- [Change Settings]**をクリックするか押します。システムは、ユーザーのシステム アドミニストレータパスワードを尋ねるか、ユーザーの選択を確認することがあります。
- 許可されたアプリケーション プログラム リストで、**Ladibug** を見つけ、アプリケーションプログラムそばのチェックボックスをチェックしてから、**[Confirm]**をクリックするか押します。

8.機能の説明 - MAC の場合

8.1 カメラをオン/オフしたい

-  をクリックしてカメラをオン/オフします。
<注> USB モデルでは、ソフトウェアを直接閉じます。

8.2 画像を最適化したい

-  をクリックします。

8.3 ライブ画像をフリーズさせたい

-  をクリックして Ladibug™のライブ画像をフリーズします。
- 再度  をクリックして フリーズを解除します。

8.4 ランプをオン/オフしたい

-  をクリックしてカメラのランプをオン/オフします。

8.5 画像をズームイン/ズームアウトしたい

-  をクリックしてスクロールを開き、画像を調整します。
- 右方向に動かして画像をズームインするか、左方向に動かして画像をズームアウトします。

8.6 輝度を調節したい

-  をクリックして輝度スクロールを開きます。
- 右方に動かして輝度を上げるか、左方に動かして輝度を下げます。

8.7 画像をキャプチャしたい

-  をクリックして画像をキャプチャします。

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください。

8.8 画像を連続的にキャプチャしたい

-  をクリックして連続モード設定を開きます。設定後、[OK]をクリックします。
<注> 微速度撮影の設定には、[6.2.5 低速度撮影](#)を参照してください。

<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページ  の画像をご覧ください。

8.9 録画したい

-  をクリックして録画ツールを開きます。

 - <注>  をクリックすると、ビデオ形式およびオーディオソースの設定ウィンドウが表示されます。詳細は、[6.2.7 設定](#)を参照してください。
 -  をクリックして録画を開始します。
 -  をクリックして録画を停止します。
 -  をクリックして録画ツールを閉じます。
- <注> 録画時にアノテーションを追加できますが、保存はできません。
<注> 画像をキャプチャしたら、画像ブラウザページの画像をご覧ください。

8.10 表示画像にアノテーション(注釈)を付けたい

<注> 保存された画像にアノテーション(注釈)を付けるには、画像ブラウザページ  にある画像を開いてください。

- アノテーションツールを選択します。



- 表示される画像にマークをつけるかアノテーションします。



<注釈> イブ画像の場合、 をクリックしてキャプチャすることができます。画像ブラウザページ  で画像を開くと、 [SAVE] または  [SAVE AS]を押してファイルを保存することができます。

8.11 文字によるアノテーションを画像に追加したい

-  を選択します。
- ページ上で範囲を選択してテキストを入力します。

<注釈> イブ画像の場合、 をクリックしてキャプチャすることができます。画像ファイルの場合、 [SAVE]または  [SAVE AS]をクリックしてそれを保存することができます。

8.12 マスクモードを使用したい

-  をクリックしてマスク モードを開きます。
- ブロックの長さとは幅は、マウスで直接変更できます。
-  をクリックしてブロックの透明度を変更します。
-  をクリックしてマスク モードを閉じます。

8.13 ハイライトモードを使用したい

-  をクリックしてスポットライトモードを開きます。
- ブロックの長さとは幅は、マウスで直接変更できます。
-  をクリックしてブロックの透明度と形を変更します。

-  をクリックしてスポットライトモードを閉じます。

8.14 保存された画像を管理したい

画像ブラウザページ  に切り換えて、以下の手順を実行してください。

8.14.1 画像のブラウズ

- 画像ブラウザページ  を開き、保存された画像のサムネイルを表示します。
- 右方/左方アイコンをクリックして、他のページに切り換えるか、数字を入力して特定のページに切り換えます。



- 画像をダブルクリックすると大きな画像が表示されます。
-  をクリックして全画面表示に切り換えます。
-  をクリックすると画像のサムネイルに戻ります。

8.14.2 画像の削除

- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
- 次に、削除  をクリックして選択された画像を削除します。

8.14.3 画像の共有

-  :Eメールによる送信
 - 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
 -  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
 - 受信者、件名および本文を入力して、「送信」をクリックします。

<注釈> 電子メールで画像を送信する前に、電子メールの設定を完了する必要があります。各種のオペレーティング システムおよび ISP の指示に従って設定を変更します。

-  :Googleドライブにアップロードします

- 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。

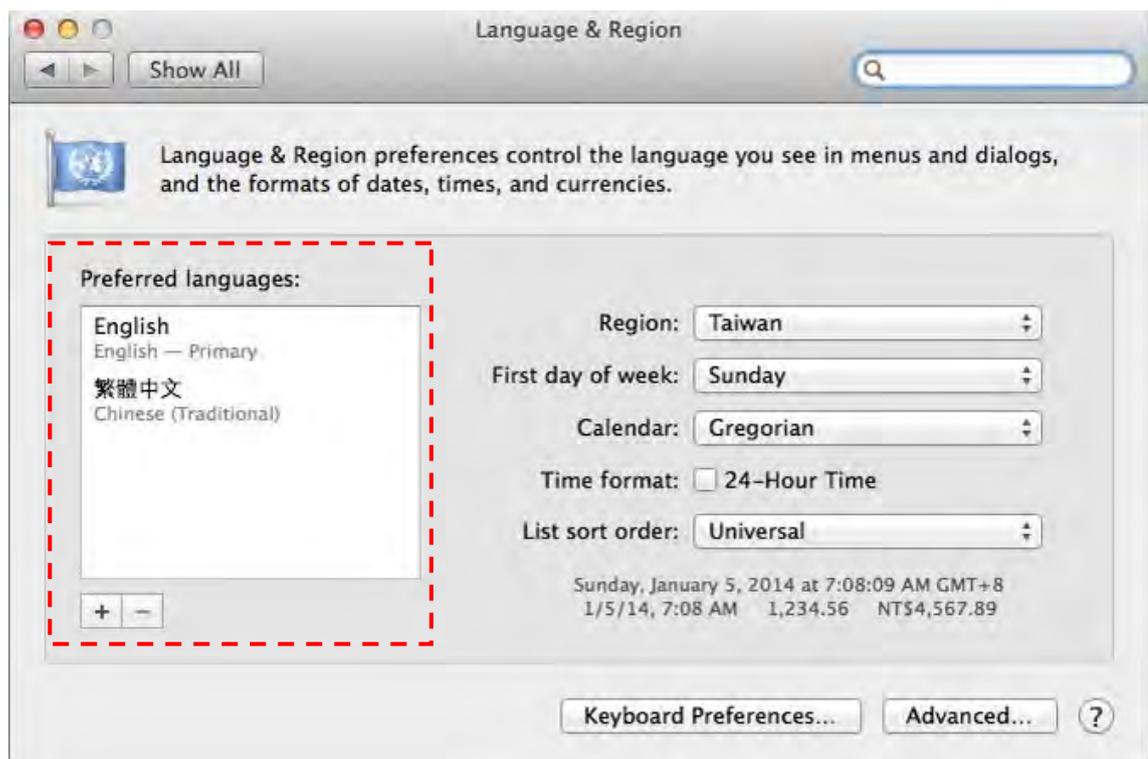
- b.  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
- c. 「ログイン」をクリックします。Google のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
- d. 「承認」をクリックして Ladibug™ を有効にし、Google ドライブに保存された情報にアクセスします。
- e. 「アップロード」をクリックしてファイルをアップロードします。「アップロード終了」メッセージが表示されたら、アップロードが完了します。

➤  : Dropbox にアップロードします

- a. 画像をクリックするか、 (すべて)を選択します。
- b.  をクリックして画像  をアップロードする方法を選択します。
- c. 「ログイン」をクリックします。Dropbox のユーザー名とパスワードを入力してログインします。
- d. 「承認」をクリックして Ladibug™ を有効にし、Dropbox に保存された情報にアクセスします。
- e. 「アップロード」をクリックしてファイルをアップロードします。「アップロード完了」メッセージが表示されたら、アップロードが完了します。

8.15 ソフトウェアを操作するための言語を変更したい

- MAC の[System Preferences]オプションを開き、[Language & Region]アイコン リストにおける[Preferred Languages]オプション リストから選択し、再起動します。



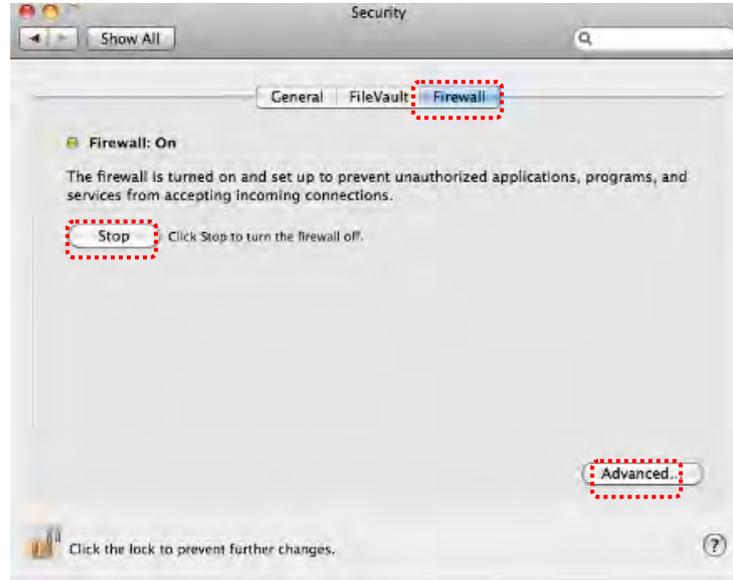
8.16 ファイアーウォールの設定変更

MAC OS X v10.6/10.7/10.8/10.9 に適用可能

8.16.1 Apple メニューから[System Preferences]の設定を選びます。

8.16.2 [Security]または[Security and Privacy]アイコンをクリックします。

8.16.3 [Firewall]タブをクリックします。



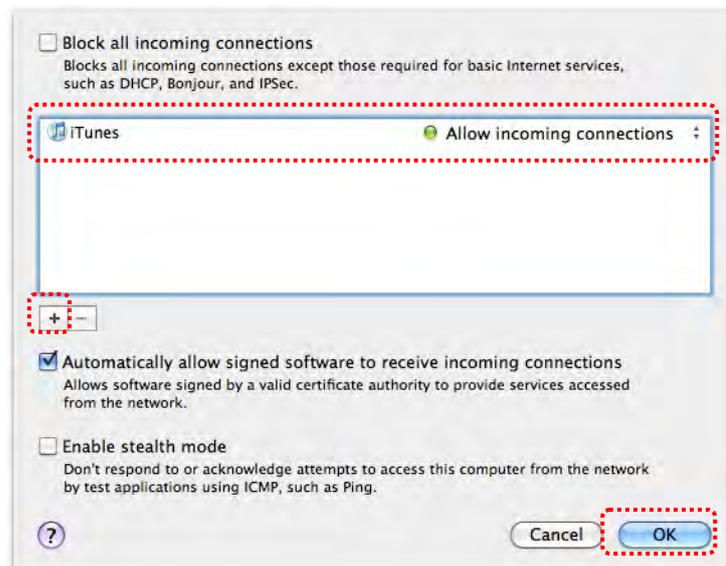
8.16.4 左下の角にあるロックのアイコンをクリックしてパネルをアンロックして、管理者のユーザー名およびパスワードを入力します。

8.16.5 [Start]または[Activate Firewall]をクリックして、ファイアーウォールを有効にします。

8.16.6 右下隅にある[Advanced]をクリックします。

8.16.7 [Automatically allow signed software to receive incoming connections]を選択します。

8.16.8 リストで *Ladibug* を[Allow incoming connections]に変更します。ソフトウェア名がリストアップされていない場合、[+]をクリックして新しいプログラムをリストに追加し、ソフトウェアの使用を開始します。



9. トラブルシューティング

9.1 問題: Ladibug™の再インストール後、ライブ画像に黒い画面が表示されます。

解決方法:

1. Ladibug™を削除してから、コンピュータを再起動します
2. Ladibug™を再インストールします

9.2 問題: Ladibug™起動時に何の画像も表示されず、Ladibug エラーメッセージが表示されます。
「システムビデオ制限に達しました。Ladibug ユーザーマニュアルのトラブルシューティングの項を参照してください。」

解決方法:

1. コンピュータに接続された拡張デスクトップ(2 モニター)を使用しているかどうかを確認してください。この場合、Ladibug™のショートカットを拡張デスクトップ(第 2 モニター)に移動してから実行させることを試みてください。拡張デスクトップを使用していない場合はステップ 5 に進みます。
2. ステップ 1 でも解決されない場合は、拡張デスクトップをオフにしてください。
3. ステップ 2 でも解決されない場合は、画面の解像度を下げてください。
4. ステップ 3 でも解決されない場合は、Ladibug™ソフトウェアを再インストールしてください。
5. 当社ウェブサイト <http://www.Mylumens.com/goto.htm> にアクセスして、圧縮された dll ファイル (mfc71.dll/msvcr71.dll を含む)をダウンロードし、ダウンロード完了後に「Program Files/Ladibug」に展開してください。Ladibug™を再起動してください。

9.3 問題: Ladibug™を使用して DC-W50 に接続するとページがチカチカする

解決方法:

1. アンチウイルス ソフトウェアの設定を変更し、ファイアーウォールをオフにして、Ladibug™を起動します

9.4 問題: テキストの一部がページ領域をはみ出す

解決方法:

1. ディスプレイ設定を変更し、デフォルトのフォントサイズを選択します。

9.5 問題: 画像共有機能を使用していると接続できない

解決方法:

1. システムのファイアーウォール設定によって、画像の適切な送信が妨げられることがあります。設定を変更して Ladibug がファイアーウォールを通過できるようにします。Windows では [7.16 ファイアーウォール設定の変更](#)、MAC では [8.16 ファイアーウォール設定の変更](#)を参照してください。
2. ステップ 1 で問題が解決されない場合は、Ladibug がファイアーウォールを通過できるようにするか、ファイアーウォールを一時中断して、アンチウイルス ソフトウェアのファイアーウォール設定を変更してください。アンチウイルス ソフトウェアの使用説明を参照して、ファイアーウォール設定を変更してください。
3. ステップ 2 によって問題が解決されない場合は、アンチウイルス ソフトウェアをオフにしてください。

9.6 問題:低速度撮影の機能実行中は、プレビュー画面が静止状態になります。

解決方法:

1. USB ハブを接続すると帯域幅が不十分になり装置が正常に機能しない場合があります。このため、USB ハブではなく USB ケーブルを使って装置を直接、コンピュータに接続してください。

9.7 問題:共有画像機能が有効なときに、サーバーのネットワーク接続を変更すると(例えば、ケーブル接続からワイヤレス接続に変更する)、クライアントがカメラの画面を取得できなくなります。

解決方法:

1. ホストネットワークがネットワーク接続の変更によって影響を受ける場合、Ladibug を無効にしてソフトウェアと共有画像機能を再起動してください。

9.8 問題:DC-W50 ワイヤレス装置に接続する際、プレビュー画面に横筋が入り、Wi-Fi の信号強度は弱(約 50%)で表示されます。

解決方法:

1. 低パフォーマンス CPU で実行すると画面に横筋が入る可能性があります。DC-W50 の設定ページを開いて、[Streaming]をクリックし、フレームレートまたは解像度を下げてください。